

社会貢献活動(インターンシップ)の実施報告

(一社) 札幌林業土木協会

農業高校の3年生を対象とした現地見学会を実施

- 1 実施年月日 : 平成28年8月5日(金)
- 2 実施場所 : 北海道恵庭市及び千歳市国有林
- 3 参加人数 : 岩見沢農業高等学校(生徒20名、教諭4名)
北海道森林管理局4名、石狩森林管理署5名、当協会及び会員企業
- 4 活動内容

当協会では、昨年に引き続き、森林土木技術者の確保を目的に、岩見沢農業高等学校3年生を対象に、林業土木工事の現地見学会を開催しました。

生徒たちは、2年前の豪雨により大規模な土石流が発生し、林道橋や治山施設が甚大な被害を受け、復旧工事を実施している現場に赴き、工事を担当している現場代理人や監督職員から「被災箇所を早期に復旧する苦労はあるが、造った物が残るといふ喜びがある。」と仕事のやりがいを含め、説明を受けました。生徒からは、構造物の採択基準などの専門的な質問のほか、就職に必要な資格取得の質問があり、請負業者から技術者を養成するシステムがあるとの回答をしました。

見学会の閉会時には、生徒の代表から「土木の現場のことを学べたので、進路に活かしていきたい」との謝辞がありましたが、この言葉を当協会もうれしく受け止め、今後ともこのような機会を提供することに取り組んでいく考えです。



女性森林官から山仕事について説明を受ける



生徒と意見を交わす森林管理署長



現場代理人から工事概要の説明を受ける



スリットダムの前で記念撮影